

このメルマガは、東北厚生局が発信する、管内自治体の介護保険・高齢者保健福祉ご担当部署の皆さま向けの、地域包括ケアや地域共生に関する厚生労働省及び他省庁等の関連情報を掲載しております。

メルマガにご登録いただいているみなさま

(本メールは BCC で送付しております。)

(ご送付先の部署に直接所掌していない業務に関する情報が含まれている場合も想定されますが、適宜、関係部署へ展開していただく等、利活用いただければ幸いです。)

東北厚生局地域包括ケア・地域共生通信 vol.122 をお送りします。

※[青字下線部](#)がリンクとなっています。

※審議会等の概要は、会議資料をもとに作成しております。議論の詳細は後日公開される議事録をご確認ください。

【目次】

1. 厚生労働省の動き

【介護・地域包括ケア関連】

- 第 130 回社会保障審議会（介護保険部会）
- 第 131 回社会保障審議会（介護保険部会）
- 第 249 回社会保障審議会（介護給付費分科会）
- 第 250 回社会保障審議会（介護給付費分科会）
- 第 1 回後期高齢者医療制度保険者インセンティブ評価指標見直しに係る実務者検討班

【医療関連】

- 第 122 回社会保障審議会（医療部会）
- 第 8 回地域医療構想及び医療計画等に関する検討会
- 第 4 回在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループ

2. トピック

- 東北からも受賞！「第 14 回健康寿命をのばそう！アワード」

3. その他

- 東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課 HP
 - 地域包括ケア・地域共生関係のサイトのご紹介
-

1. 厚生労働省の動き

【介護・地域包括ケア関連】

第 130 回社会保障審議会（介護保険部会）

（概要）

- * 12月1日（月）に開催されました。
- * 介護保険制度における「一定以上所得」、「現役並み所得」の判断基準について、能力に応じた負担という全世代型社会保障の基本的な考えに沿い、負担の公平化を図るため、2割負担の対象範囲を広げることの検討の方向性として、配慮措置等の考え及び案が事務局から示されました。
- * 「補足給付に関する給付の在り方」について、令和2年改正をもとに、能力に応じた負担とする観点から精緻化し、所得段階間の均衡を図るために、第3段階①及び第3段階②を更に2つに分けた上で、「第3段階①イ」、「第3段階②ア」「第3段階②イ」の本人負担を上乗せし、各段階の負担の公平化を図る検討の方向性が事務局から示されました。
- * ケアマネジメントに要する費用について、10割給付となっているところ、他のサービスとの公平性や介護保険制度全体の持続可能性を確保する観点等を踏まえて、幅広い利用者に利用者負担を求める検討の方向性が示される一方、利用控えの懸念に配慮する観点から、利用者負担の判断に当たっては所得状況を勘案すること等の意見が事務局から示されました。

第 131 回社会保障審議会（介護保険部会）

（概要）

- * 12月15日（月）に開催されました。
- * 介護保険制度の見直しに関する本部会の意見書が取りまとめられ、地域共生社会の実現に向けた取組が効果的に進められるよう、国、都道府県及び市町村における役割について改めて総括されました。

第 249 回社会保障審議会（介護給付費分科会）

（概要）

- * 12月3日（水）に開催されました。
- * 介護人材確保に向けた処遇改善等の課題に対して、経営の安定や現場で働く幅広い職種の方々の賃上げ、特に介護分野の職員の他職種と遜色のない処遇改善に向けた令和8年度介護報酬改定における対応や令和9年度介護報酬改定の方向性に係る論点が資料に示されました。
- * 介護保険施設等における食費の基準費用額について、令和7年度介護事業経営概況調査において、食事の提供に要する平均的な費用の額と基準費用額との差が生じている状況に対し、利用者負担への影響を踏まえた対応案への検討が事務局から示されました。

第 250 回社会保障審議会（介護給付費分科会）

（概要）

- * 12月12日（金）に開催されました。
- * 介護人材確保に向けた処遇改善等の課題の論点のうち、令和8年度介護報酬改定における処遇改善に係る施行は、令和8年度6月を念頭に検討することや、介護職員以外の介護従事者（（介護予防）訪問看護、（介護予防）訪問リハビリテーション、居宅介護支援及び介護予防支援）を新たに処遇改善加算の対象範囲とする案が事務局から示されました。
- * また、前項の処遇改善加算の対象サービス及び新たに処遇改善加算の対象となるサービスについて、令和8年度改定による取得要件（案）の整理やイメージ図が事務局から示されました。

第1回後期高齢者医療制度保険者インセンティブ評価指標見直しに係る実務者検討班

（概要）

- * 12月9日（火）に開催されました。
- * 保険者インセンティブの現状と課題を踏まえた令和9年度の評価指標見直しの方向性について整理され、総配点172点への変更や高齢者の保健事業の進捗状況等を踏まえた取組事業数等の指標の追加・配点の見直し、地域フォーミュラリの周知についての新たな指標等が追加された案が事務局から示されました。

【医療関連】

第122回社会保障審議会（医療部会）

（概要）

- * 12月8日（月）に開催されました。
- * 厚生労働省の令和7年度補正予算案について報告がありました。
- * 地域医療構想の見直し等や医師偏在是正に向けた総合的な対策が盛り込まれた、医療法等の一部を改正する法律の成立について報告がありました。

第8回地域医療構想及び医療計画等に関する検討会

（概要）

- * 12月12日（金）に開催されました。
- * 新たな地域医療構想策定ガイドラインに関する高齢者救急や医療機関機能について整理され、急性期拠点機能を有する医療機関の決定と連携・再編・集約化完結の進め方についての案が事務局から示されました。
- * 医師確保計画の見直し等について、医師少数区域等の勤務経験を求める管理者要件等における論点が事務局から示されました。

第4回在宅医療及び医療・介護連携に関するワーキンググループ

（概要）

- * 12月17日（水）に開催されました。
- * 第8次医療計画・後期（令和9～11年度）の「在宅医療の体制構築に係る指針」改定に向け、「在宅医療の提供体制」や「介護との連携」などに関する意見と対応の方向性について、事務

局からとりまとめ案が示されました。

2. トピック

▽東北からも受賞！「第14回健康寿命をのばそう！アワード」▽

厚生労働省及びスポーツ庁は、「スマート・ライフ・プロジェクト」が掲げるテーマ（適度な運動・適切な食生活、禁煙、健診・検診の受診、良質な睡眠、女性の健康）について、健康増進・生活習慣病予防、介護予防推進に資する優れた取組を行っている企業・団体・自治体を表彰し、他の模範となる取組を奨励・普及することにより、健やかで心豊かに生活できる社会の実現を図ることを目的とした、「健康寿命をのばそう！アワード」を実施しています。

【祝】東北から多数の受賞がありました！

本アワードは、部門ごとに都道府県または市町村からの推薦、企業からの自薦による応募の中から受賞の取組を選定しております。

わがまちで行っている取組を全国に発信してみませんか？次回のご応募、ぜひご検討ください。

<生活習慣病予防分野>

▼厚生労働大臣賞（厚生労働大臣 **最優秀賞**）

企業・団体・自治体名	取組タイトル	詳細
西会津町（福島県）	さすけねえ輪で 変える！高齢化 率50%の町 健康 共創プロジェクト	単なる病気の予防ではなく、心身の健康増進が持続可能なまちづくりにつながるという広い視点で健康づくりに取り組んでおり、独自のPDCAサイクルで住民とともに健康づくりを進めています。平均自立期間が男女ともに令和元年度より延伸する等の成果が表れています。

▼スポーツ庁長官 優秀賞（スポーツ庁長官 **優秀賞** 自治体部門）

企業・団体・自治体名	取組タイトル	詳細
山形県上山市	市民と築く健康 未来 「楽しく、 お得に、健康に なろう」かみの やま健康ポイント 事業	主な健康課題や健康に関心な層や生活習慣病を発症する前の働き盛り世代へのアプローチが困難といった課題解決のため、ICTの活用とポイント制によるモチベーション向上を組み合わせた独自の健康施策を始めています。事業当初と比較して不健康期間が男性0.1年、女性0.3年短縮され、健康寿命の延伸に大きく貢献しています。

<介護予防・高齢者生活支援分野>

▼厚生労働省老健局長 優良賞（厚生労働省老健局長 **優良賞** 団体部門）

企業・団体・自治体名	取組タイトル	詳細
社会福祉法人 安積福祉会 本宮市白沢地域包括支援 センター（福島県本宮 市）	チルコロカフェ ～地域をめぐり 誰もが集える新 しい場所～	住民から孤独や孤立に関する相談が多数寄せら れる中、『地域内のつながりの断絶』による、① 災害時や日常における相互扶助（防災・防犯） 意識の低下、②うつ病や認知症の発症リスク増 大といった心身の健康悪化という課題を解決す るために活動しています。職員との顔なじみの 関係ができたことで早期の対応に繋がり、重度 化防止・健康維持に大きく貢献しています。

▼厚生労働省老健局長 優良賞（厚生労働省老健局長 **優良賞** 自治体部門）

企業・団体・自治体名	取組タイトル	詳細
釜石市市民生活部まちづ くり課 平田地区生活応 援センター（岩手県）	つながるカフェ	交流の減少や感染症の感染拡大もあり、孤立に よって、健康面や精神面、周りとの関わりにつ いての不安・悩みを抱えている高齢者が多く存 在していたことから、令和３年に開始しまし た。75 歳以上の高齢者が全参加者の８割を占め ており、住民主体の地域づくりのプラットフォ ームとして機能しています。

※「第 14 回 健康寿命をのばそう！アワード」 | [厚生労働省](#)（本省ウェブサイト）

[別紙 2 生活習慣予防分野](#)

[別紙 3 介護予防・高齢者生活支援分野](#)

3. その他

○-----*-----*-----*-----*-----*-----○

[東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課 HP](#)

○-----*-----*-----*-----*-----*-----○

当課主催のセミナーや東北管内の取組事例等の情報を掲載しております！

[「東北厚生局地域包括ケア・地域共生通信（メルマガ）窓口」](#)

ご登録内容の変更等発生した場合は、上記リンク先からご連絡願います。

○-----*-----*-----*-----*-----*-----○

地域包括ケア・地域共生関係サイトのご紹介

○-----*-----*-----*-----*-----*-----○

[地域共生社会のポータルサイト | 厚生労働省](#)（地域共生・重層的支援体制整備事業）

[ひきこもり VOICE STATION | 厚生労働省](#)（引きこもり支援）

[困窮者支援情報共有サイト～みんなつながるネットワーク～](#)（生活困窮者支援）

[介護情報基盤ポータル](#)（介護の最新情報）

[在宅医療・介護連携推進事業に係るプラットフォーム | 厚生労働省](#)（在宅医療・介護連携推進事業）

[生活支援共創プラットフォーム](#)（高齢者の生活支援）

発 行：東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課

T E L：022-206-6935

E-mail：東北厚生局メルマガ配信 <th-caremail@mhlw.go.jp>

注 1：本メールの無断転用はお控えください。

注 2：予告なく2か月以上配信されない場合は、配信エラーの可能性がございますので
お手数ですが当課宛にご連絡願います。
